

教員公募

令和3年12月21日

1. 公募人員

北海道大学大学院水産科学研究院・海洋生物資源科学部門・海洋共生学分野 助教1名

2. 任期：5年（再任可）。再任の場合の任期は5年とし、1回を限度とする。ただし、業績審査で承認された場合は、任期の定めのない教員となることのできる

3. 所属：北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋共生学分野

4. 専門分野

水産物流通，漁家経営等に関する経済学と水産業を対象とする社会学・政策学に関する教育・研究分野

5. 職務内容

大学院水産科学院及び水産学部（全学教育を含む）に係る教育・研究に従事するとともに，大学院水産科学研究院，大学院水産科学院，水産学部の運営等に従事

主要担当授業科目：

大学院科目：海洋共生学に関連する科目（特論，特別実験，演習，実習等）

学部科目：海洋資源科学科に関連する科目（講義，実験，演習，実習等）

全学教育科目：水産科学に関連する全学教育科目

6. 応募資格

(1) 博士の学位を有するか，採用までに学位を取得する見込みであること

(2) 専門分野について研究業績を有すること

7. 採用予定日：令和4年6月1日

8. 試用期間：3ヶ月

9. 給与：国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による

10. 勤務形態：専門業務型裁量労働制を適用（1日に7時間45分労働したものとみなす）

11. 健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入

12. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学

13. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙

14. 提出書類（各1部；PDFファイルとしてCD-R等の書き換え不能メディアに入れて提出することもできる）

(1) 履歴書：書式任意，ただし顔写真を貼付し，氏名，生年月日，現住所，連絡先，高等学校卒業からの学歴，職歴，学位名，学位取得機関，取得年月と学位論文題名，賞罰を記載すること。なお，平成25年4月1日以降，北海道大学に在職した経験（特任教員，博士研究員，非常勤講師，短期支援員等全ての職種）がある場合は当該履歴を漏れなく記載すること

(2) 研究業績一覧：原著論文，シンポジウムプロシーディング，著書，総説・解説，その他に分けて記載すること（原著論文はレフリー制学術雑誌に掲載されたものと，非レフリー制雑誌に掲載されたものを分けて記載すること。受理済みまたは印刷中

の原著論文については受理証明を添付すること。シンポジウムプロシーディングについては査読の有無を記すこと。コレスポンディングオーサーになっている共著論文すべてについて、論文番号の後に*を付すこと)

- (3) 主たる研究内容：これまでの研究内容を解説した文書を添えること(2000字程度)。さらに、主要論文5編以内を選び、それらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること
- (4) 教育業績一覧：たとえば、大学等における講義、実験、演習科目等の担当歴、大学院学生の研究指導歴、社会における教育普及活動実績等について、あれば記載すること
- (5) その他の業績一覧：大学等、学会等における活動歴、フィールドワーク活動歴、各種研究費取得歴、特許等について、あれば記載すること
- (6) 研究業績別刷集1部：研究業績一覧に記載したものについてはすべて提出すること(コピー可)
- (7) 教育・研究に関する抱負(2000字程度)
- (8) 応募者について照会できる2名の氏名と連絡先(ただし、応募者は紹介者に連絡等をとる必要はありません)

15. 応募期限：令和4年2月21日(月曜日)17:00必着

16. 応募書類提出先

〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号

北海道大学大学院水産科学研究院 海洋共生学分野教員選考委員会 委員長 綿貫 豊

※封筒表面に「大学院水産科学研究院教員応募」と朱書きし、簡易書留で送付、または持参してください。応募書類は返却いたしません。なお、応募書類に含まれる個人情報、選考目的以外には使用いたしません

※教員選考委員会から追加書類の提出を求める場合もあります。また、必要に応じて応募者の面接を行います(交通費は応募者の負担)

17. 問い合わせ先

〒041-8611 北海道函館市港町3丁目1番1号

北海道大学大学院水産科学研究院 教授 綿貫 豊

電話：0138-40-8862

Eメール：ywata_AT_fish.hokudai.ac.jp (_AT_ を@に置き換えてください)

18. 参考

(1) 海洋共生学分野は、海洋生態系の保全と持続可能な社会経済活動を調和させた自然共生社会実現のため、水産・海洋の知識・技術を基盤とした地域振興、社会連携、国際貢献に向けて、地域特異的水産資源の開発、生物資源の持続的活用システム、海洋・水産政策等に関する総合的・学際的な教育・研究を行っています。本公募では、特に、水産業と漁村が抱える社会的な課題の解決及び漁業資源やツーリズム資源等を活かした漁村再生のため、他の教員とともに、水産科学の特性を踏まえ教育・研究や組織運営を意欲的に推進し、フィールドワークにも積極的に取り組める方を希望しています

(2) 当該分野は以下の教員から構成されており(令和3年11月1日現在)、本公募によ

る採用者は原則として函館キャンパスに勤務することになります

教 授：工藤秀明

准教授：バウア・ジョン・リチャード，佐々木貴文

助 教：秋田晋吾，（本公募）

(3) 就業条件については本学が定める就業規則に基づきます

(https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html)

(4) 本学は将来ビジョンとして「北海道大学創基 150 年に向けた近未来戦略」を掲げています (https://www.hokudai.ac.jp/introduction/hokudai_kinmirai150.pdf)

(5) 本学では，多様な人材による教育・研究活動の推進，男女共同参画推進に努めています。また，教育・研究活動と生活の両立支援，能力発揮・活躍のための環境整備に努めています